



船橋市議会議員

みっはし

**三橋さぶろう****(36歳)****議会で一般質問(学校トイレ)**

前回に引き続き、平成27年第2回定例会の一般質問で取り上げた内容を掲載いたします。(学校トイレの洋式化について要約)

**【質問1】(三橋)**

市内の小中学校に設置されているトイレのうち、洋式トイレは全体の何パーセントか? 子どもたちは慣れない和式トイレに不自由しているのでは? 短い休み時間にわざわざ洋式トイレの前に並ぶようなこともあると聞きます。

和式トイレよりも新しい洋式トイレの方が使う水量も少なく、環境にも優しく、水道料金も削減できる効果も期待されます。このような観点からも学校トイレを洋式トイレに改修する工事を進めた方がよいと考えますが、学校トイレを洋式化する計画はどのようになっているかお尋ねします。  
(裏面につづく)

**三橋さぶろう プロフィール**

- 1978年 長野県生まれ(36歳)
- 2002年 中央大学商学部卒業  
株式会社カネボウ勤務  
江東区健康スポーツ公社勤務
- 2008年 衆議院議員 野田佳彦秘書
- 2011年 衆議院議員 若井康彦公設秘書
- 2015年 船橋市議会議員選挙 当選  
・文教委員会 ・広報委員会 ・民主党会派
- 特 技: クロスカントリースキー  
1998年長野オリンピックスタッフ  
2002年ソルトレイクシティ・パラリンピック日本代表コーチ
- 家族:妻、息子(2歳)

## 【答 弁】（管理部長）

小中学校の校舎に設置されている洋式トイレの割合は、平成 27 年 3 月 31 日現在、小学校では 30.9%。中学校では 30.8%です。

トイレの改修ですが、なるべく児童生徒の学校生活に支障ないように、校舎の 1 階から最上階まで配管の系統ごとに床のドライ化、ブースや配管等の全面改修を予定しています。この際に便器につきましても各学校の要望を取り入れながら洋式化をしていく予定です。今後の改修計画ですが、校舎の耐震補強工事に一定のめどがたったことから、来年平成 28 年度より順次、トイレ改修を進めて行く予定。平成 31 年度末には洋式化率 50%を目標として取り組んでまいりたいと考えています。

## 【質問 2】（三橋）

平成 31 年度末に洋式化率を 50%にするのでは、今から 4 年たってもまだ半分が和式トイレです。計画が遅いように感じます。

学校のトイレは大規模な災害が起きたときには避難所のトイレにもなります。和式トイレばかりでは、ご高齢の方や障がい者の方、足の不自由な方が利用するのに苦労されることが予想されます。

実際に東日本大震災のときに、和式トイレが多い避難所では使用するのに苦労した話も伺いました。防災の観点からも学校トイレを洋式トイレに改修したほうが良いと思います。早急に対応していただくよう要望します。

# 三橋さぶろう市政報告会

日 時： 平成 27 年 7 月 20 日（月・休日）13：00～

場 所： 三橋さぶろう事務所

〒274-0063 船橋市習志野台 4-10-12 1 階

新京成線 習志野駅から徒歩 4 分。 駐車場はございません。

電話：047-402-2810 FAX：050-3488-3190

E-mail: funabashi@mituhashisaburo.jp

HP: <http://mituhashisaburo.jp>